

# 仙臺緑彩館の周りに広がる憩いの空間

## もりの庭園

青葉山の植生をイメージした、四季折々の表情が楽しめる庭園

## 残月亭

仙台市博物館の敷地から移築された、市指定有形文化財の茶室

## 桜の小径

桜並木とともに広瀬川沿いの景観を楽しめる遊歩道



※全国都市緑化仙台フェアの開催期間中は、中央広場に大花壇などが設置されるため、イメージ図とは異なります



# せんだいりよくさいかん 仙臺緑彩館が開館します

4月26日の第40回全国都市緑化仙台フェア「未来の杜せんだい2023」の開幕と同時に、青葉山公園に開館する「仙臺緑彩館」の魅力を紹介합니다。



## 自然と調和したデザインで 青葉山に新たな彩りを

藩政時代からの歴史的・文化的資源や恵まれた自然景観を生かし、杜の都のシンボルとなる公園として整備が進む青葉山公園。その玄関口に、仙台の歴史や文化などさまざまな情報を発信し、多様な出会いや活動を育む「仙臺緑彩館」が開館します。建設地となったのは、仙台藩の重臣・片倉小十郎の屋敷跡。ワークショップなどでの市民の皆さんの意見を踏まえ、片倉屋敷について残された記録を基に、当時の柱割や空間の大きさを継承した造りとなっています。また、周囲の景観となじむよう、木材を多く使用した温かみのある建築が特徴的です。

## ここから始まる仙台巡り

仙臺緑彩館は、訪れた人が仙台や青葉山公園を身近に感じ、多彩な魅力に触れることができるよう、3つの機能を備えています。1つ目は、仙台・青葉山に関する情報の提供により「楽しむ」機能。情報ラウンジで仙台の祭り文化を体験できるほか、ライブラリーで仙台の歴史文化などについて知ることができます。2つ目は、豊かな自然に囲まれながらカフェやテラ

## アクセス

●所在地：青葉区川内追廻



【地下鉄】地下鉄「国際センター駅」から徒歩7分  
【バス】るーぶる仙台「博物館・国際センター前」から徒歩2分

スなどで「憩う」機能です。最後は、新たな出会いが生まれる、「集う」機能。交流体験ホールで、青葉山周辺をより楽しめるような体験プログラム等を実施します。市内各地への回遊の拠点としての役割を担う仙臺緑彩館。ここから中心部や観光スポットなどにも足を運んでもらえるよう、青葉山をはじめとした観光施設等の情報をお伝えするとともに、市民や観光客など多くの人が訪れ、交流する、にぎわいのある空間を創出していきます。

また、全国都市緑化仙台フェアの開催期間中は、総合案内所として皆さんをお迎えするほか、市民活動団体等による花やみどりに関する展示なども行います。

季節ごとに異なる青葉山の景色も楽しめます。ぜひ何度でもお越しください。

## フロアガイド



## 和室

本格的な茶会や、着付け体験等で利用できる貸室。もりの庭園の風情を楽しめる縁側からの眺めもおすすです。

## 交流体験ホール

仙台らしさを実感できる体験プログラムなどにより、市民も観光客も楽しめる空間を創出。イベントやパーティー等の会場として貸し出しも行います。



## 情報ラウンジ

季節ごとの仙台のお祭りやイベントを知り、雰囲気を感じてもらえるよう、仙台・青葉まつりの山鉾や、七夕飾りの実物を展示。また、青葉山の見どころや杜の都の成り立ちのほか、市内の観光スポット等の情報を動画などで発信します。

## ライブラリー

広瀬川をモチーフにしたカウンターを設置。ここでは、青葉山の歴史文化等に関する資料を見ることができます。また、青葉山周辺や市内の観光スポット、地元の人だからこそ知っている場所などの情報を集積し、それを基にスマートフォンでオリジナルの散策マップを作成可能。情報は随時更新されるので、行くたびに新たな魅力を発見できます。



## カフェ、テラス

仙台にちなんだメニューなどを提供するカフェ。カフェから続く広々としたテラスで、広瀬川を眺めながらくつろぐこともできます。



この特集に関するお問い合わせは公園整備課 ☎214・5258、FAX214・8358